

首都圏南西地区 ITC - 金融機関連携強化プロジェクト

- ITCの市場開拓への取り組み -



2006年6月25日 ITC多摩協議会

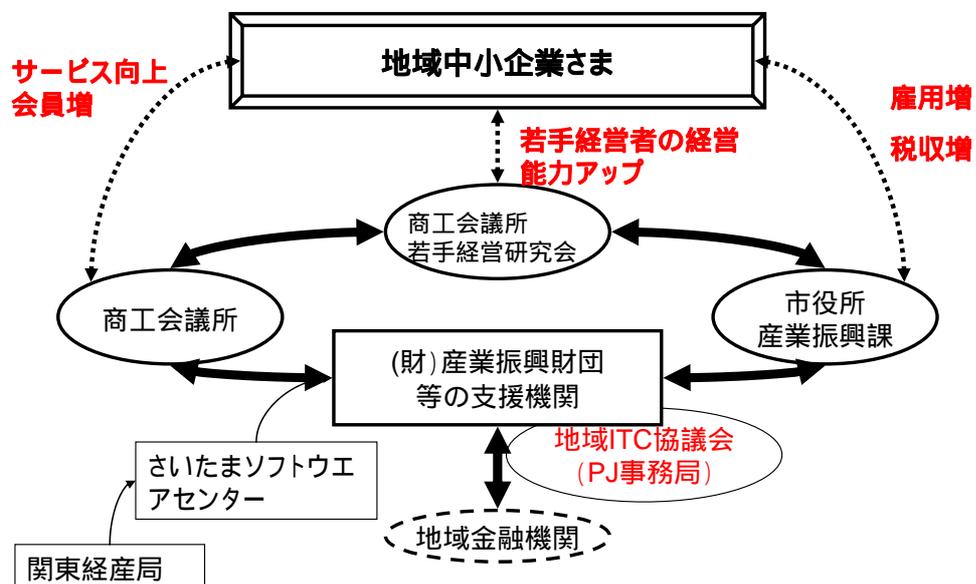
1

相模原地域

H16年度からの取組み「IT経営応援隊」

南西地域モデルPJ活動: チーム編成 (H16)

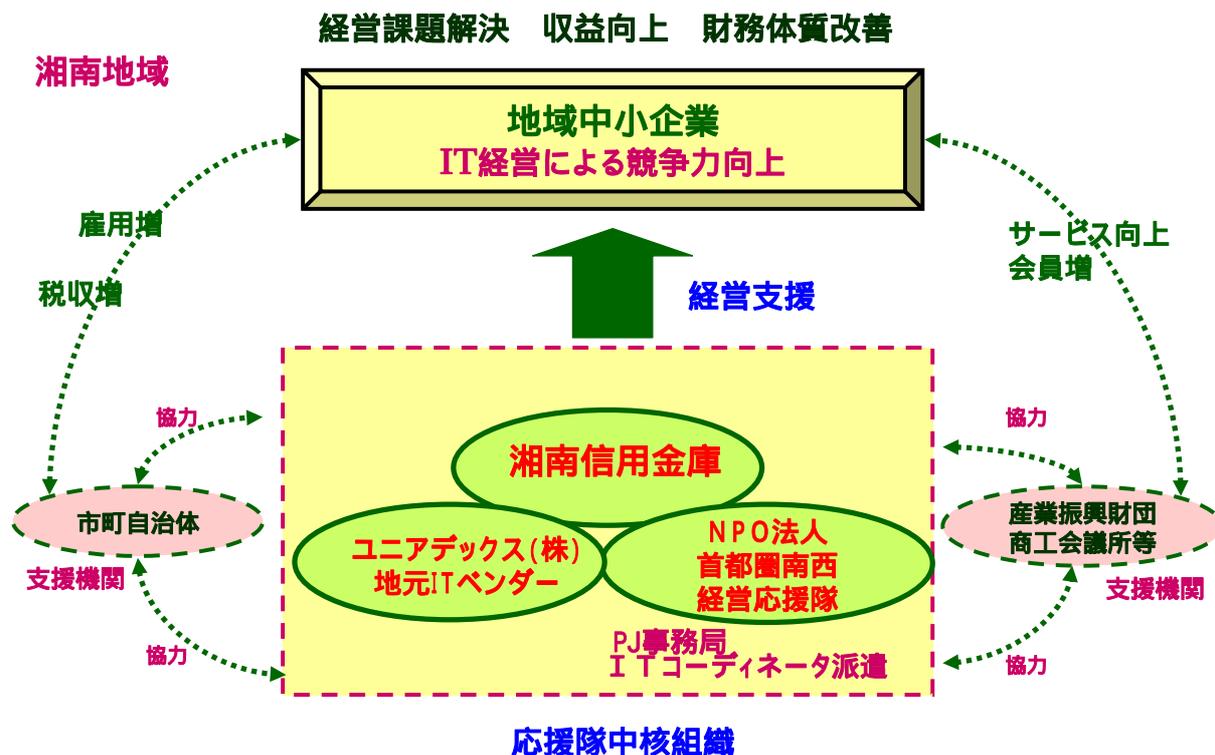
経営課題解決 収益向上 財務体質改善



Copyright © 2004-2005 M.Samejima All rights reserved

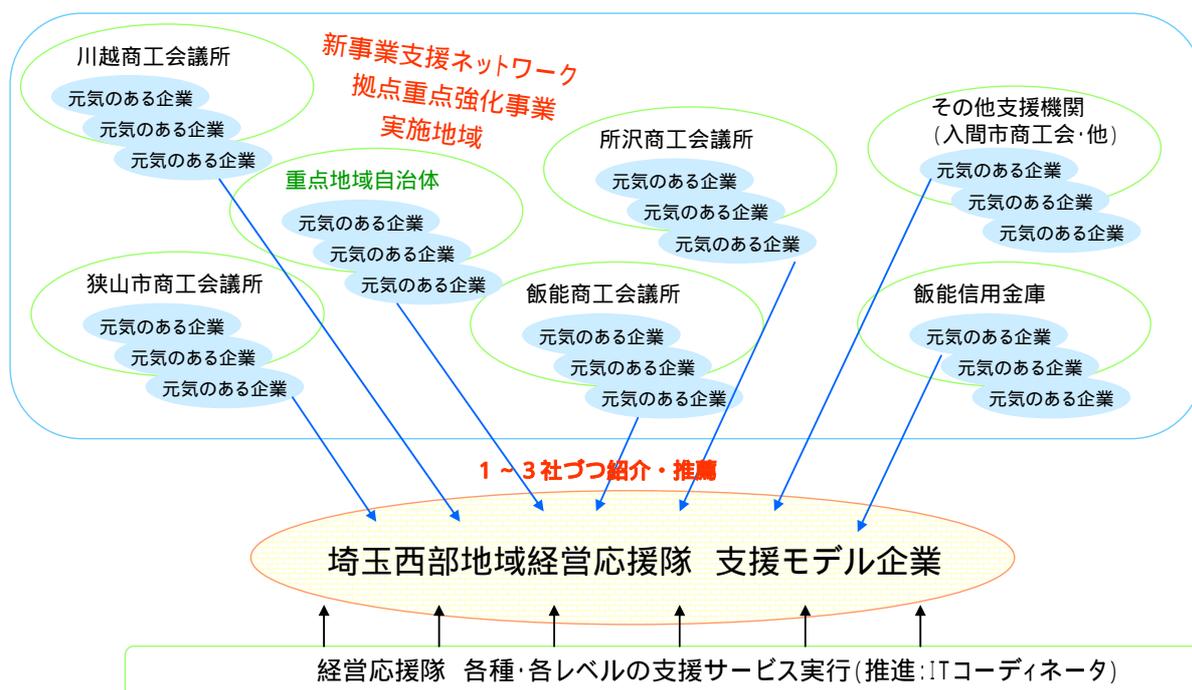
2006年6月25日 ITC多摩協議会

2



埼玉西部地域

埼玉西部地域経営応援隊 支援モデル企業の掘起こし、推薦のスキーム



首都圏南西地区 ITC - 金融機関連携強化プロジェクトの背景

これまでの活動経緯

ITC多摩協議会では、ITSSP時代から、地域商工会議所、(社)首都圏産業活性化協会等と連携して、経営者研修、個別IT経営コンサル事業を進めてきた。その活動の中から、以下のように、金融機関との連携が生まれてきた。

- ・14年度～18年度:西武信用金庫
ITSSP経営者研修事業、個別コンサル
- ・16年度:湘南信用金庫
ITSSP個別コンサル事業
- ・16年度:八千代銀行相模原支店
相模原地区経営応援隊発足し参加
- ・16年度:八千代銀行相模原支店
IT経営応援隊経営者研修、成熟度診断、個別コンサル
- ・16年度:多摩信用金庫
たましん法人総合サービスBOB 相談会企画
- ・17年度:八千代銀行相模原支店
経営者研修、成熟度診断、個別コンサル
- ・17年度:湘南信用金庫
IT経営応援隊(湘南経営応援隊発足)、成熟度診断
- ・17年度:飯能信用金庫
IT経営応援隊 経営者研修、成熟度診断

ITC個別コンサル 最近の傾向 : 金融機関からの紹介が大多数

	企業名略称	社長とITCとの出会い						公的支援 個別契約					
		1 交	2 研	3 紹	4 商	5 金	6 診	A IT	B 推	C 専	D 果	E 個	
11	HK												16年度 IT活用型経営革新モデル事業採択 18年度 戦略的IT化促進事業応募中 ITSSP IT経営応援隊
12	GK												
13	KK												
14	SW												
15	YM												
16	KH												
17	SM												
18	FC												
19	SH												
20	OT												
21	AC												

異業種交流会、経営者研修、紹介、商工会議所支援、金融機関連携、成熟度診断

A: 経済産業省ITSSP、B: IT推進アドバイザー、C: 専門家派遣、D: 果その他アドバイザー、E: 個別契約

ITC個別コンサル 最近の傾向 : 2年~4年のお付き合いが大半

2001年~2004年: ITコーディネータによる企業支援実績

	業種	2001	2002	2003	2004	重要経営課題	支援プロセス				
							経	情	調	導	運
1	食品卸 KI社	←→				物流費削減(毎年1,000万円増:50%増) ・少量多頻度配送の効率化	←→				
2	部品卸業 小売業 WS社	←→	←→			IT活用度向上による業務改善 ・EDI(発注) ・ホームページによる新規案件取得 ・社員IT活用リテラシー向上				←→	
3	小売業 SO社	←→	←→			売上げ拡大 ・インターネット販売参入 ・IT活用・リテラシー向上				←→	
4	クリニック HC院	←→	←→			診察室/薬剤/事務作業間連携 ・受診履歴参照、検査記録・検索・参照、 調剤・処方箋発行支援				←→	←→
5	製造業 ND社		←→			少量多品種対応、見積作業の効率化 Ph1 工程管理改善 2005~6年 Ph2	←→	←→	←→	←→	
6	小売業 KG社		←→			顧客情報の共有(中小企業向け安価なCRM構築チャレンジ)	←→				

支援プロセス: 経営企画、戦略情報化企画、資源調達、導入、運用

ITC個別コンサル 最近の傾向 : 2年~4年のお付き合いが大半

2001年~2005年: ITコーディネータによる企業支援実績

	業種	2001	2002	2003	2004	重要経営課題	支援プロセス				
							経	情	調	導	運
7	印刷業 KM社	←→	←→			何故か現在D'ジ叔好調、好調の理由が分かっていない=>経営の「見える化」	←→	←→	←→	←→	
8	製造業 MK社		←→			生産管理システム再構築支援				←→	
9	製造業 OY社		←→			売上げ向上、コスト削減	←→				
10	製造業 KD社		←→			電子顕微鏡、各種分析器など少量多品種対応、短納期対応	←→	←→	←→	←→	
11	製造業 HK社		←→			貴金属加工品の材料最適配合、生産管理、在庫管理構築	←→	←→	←→	←→	
12	製造業 GK社		←→			少量多品種対応、短納期対応、在庫削減、ル-ット改善)	←→	←→	←→	←→	

支援プロセス: 経営企画、戦略情報化企画、資源調達、導入、運用

ITC個別コンサル 最近の傾向 : 2年~4年のお付き合いが大半

2001年~2005年: ITコーディネータによる企業支援実績

	業種	2003	2004	2005	2006	重要経営課題	支援プロセス						
							経	情	調	導	運		
13	製造業 KK社		↔			漁業市場縮小・売上減の中で生残り作戦 フェーズ1: マーケティング強化(インターネット活用) フェーズ2: 生産管理システム再構築	←	→					
14	製造業 SW社		↔			少量多品種対応、短納期対応、スループット改善	←	→					
15	小売業 YM社			←		地域スーパーとしての生き残り作戦、CRM - FSP導入プロジェクト立上げ	←	→					
16	食品卸 KH社			←		精肉業界の厳しい環境BSE等で売上減低コスト体質化	←	→	→				
17	食品加工業 MS社			←		企業再建のIT基盤整備、営業生産の連携および生産効率化	←	→					
18	介護食品業 FC社				←	ビジネスが急成長し、これまでの手作業の事務処理では、追いつかなくなった。当面策と将来の夢を描くため、中期経営計画作り支援	←	→	→				

支援プロセス: 経営企画、戦略情報化企画、資源調達、導入、運用

2006年6月25日 ITC多摩協議会

9

ITC個別コンサル 最近の傾向 : 2年~4年のお付き合いが大半

2003年~2005年: ITコーディネータによる企業支援実績

	業種	2003	2004	2005	2006	重要経営課題	支援プロセス						
							経	情	調	導	運		
19	製造業 SH社			↔		板金加工業、経営品質賞勉強中、ISO9000	←	→					
20	製造業 OT社			←		計測機器製造老舗、製品陳腐化、従業員高齢化、課題山積み	←	→					
21	印刷業 AC社			←		スクリーン印刷	←	→					

支援プロセス: 経営企画、戦略情報化企画、資源調達、導入、運用

2006年6月25日 ITC多摩協議会

10

首都圏南西地区 ITC - 金融機関連携強化プロジェクトの背景

18年度活動予定

- ・18年度: 中小公庫横浜支店
経営者研修
- ・18年度: 中小公庫多摩支店
経営者研修 (新宿支店、池袋支店にも呼びかけを検討中)
- ・18年度: 西武信用金庫 (社) 首都圏産業活性化協会との連携の一環として
経営者研修、成熟度診断、個別コンサルの企画
- ・18年度: 八千代銀行相模原支店
経営者研修、成熟度診断、個別コンサル
- ・18年度: 多摩信用金庫
経営者研修 (IPA非採択案件)、個別コンサル他予定
- ・18年度: 湘南信用金庫
個別コンサル
- ・18年度: 川崎信用金庫 (NPO経営支援21の活動を、ITC多摩が支援)
経営者セミナー実施、経営者研修予定、IT経営応援隊発足準備中
- ・18年度: 青梅信用金庫
連携企画

首都圏南西地区 ITC - 金融機関連携強化プロジェクトの背景

関東圏IT経営応援隊活動の現状

- ・関西地区、中部地区の活動に比べ、他と比較し、核となり支援してくれる機関(ソフトウェアセンターなど)がない。
- ・数多い、ITC届け組織が独自に悩みながら、進めているのが、現状である。
- ・ITCビジネスを生活の糧としながら、この種の活動をリードしていくには、個々のITCのパワーでは、困難がある。(ボランティア活動の限界)

金融機関連携強化プロジェクト応募の主旨

- ・個別に金融機関と接触し、少しずつではあるが連携の芽は出てきた。
- ・今後、個別ITC組織の活動でなく、各組織が連携し、ITCAの支援を得て、広い関東圏の一部ではあるが、金融機関から信頼される活動基盤作りが急がれる。

首都圏南西地区 ITC - 金融機関連携強化プロジェクト活動目的

17年度三多摩地区のIT経営応援隊の試み

17年度、前述スライド1にある点線の八王子、立川、青梅地区を想定し、金融機関、市、商工会議所、産業振興機関との大きな体制を描き、活動をしたが、経営応援隊の主旨の理解をしてもらうことから始まり、ある意味では競合関係にある金融機関間の意見調整は至難の業であった。

18年度の新しい試み

17年度の試みから、経営応援隊の支援実働部隊(ITC組織、中小企業診断士支会、ITベンダー会等々)を構成メンバーとして活動できる体制作りを試みている。ここで、企画されたサービス機能を、後述スライド6に示す金融機関をはじめ、公的支援機関に提案し、活動を広げて行く。当プロジェクトでは、金融機関との連携に重点を置き活動を進める。

18年度の活動目的

1. 名古屋並み、中小公庫との信頼関係づくり
(個々のITC届出組織の枠を超えて)
2. 地域金融機関との連携強化
(ようやく、連携がはじまったが、油断すると消えかねない状況)

首都圏南西地区 ITC - 金融機関連携強化プロジェクト活動への要望

前述のように、目的は明確にしたが、未だ、具体的な活動は出来ていない。以下の活動の中で、情報交換、メンバーの知恵も頂きながら模索して行きたい。

1. 「地域ワークショップ」によるITC組織の横の情報交換

中小企業のIT経営支援の体制作りは、徐々にではあるが出来つつある。一方、金融機関をはじめ、支援機関が本気になったとき、ITC側の体制は万全か？否である。個々のITC組織では、パワー不足は否めない。

- ・関東圏は広すぎることもあり、多くのITC届出組織間の交流は少ない。
当プロジェクトでは、ITC多摩、ITC武蔵野など任意団体に加え、ITC多摩を基盤としたNPO首都圏南西経営応援隊をはじめ、NPOIT経営推進機構、NPO経営支援21との連携強化を目指したい。もちろん、他の多くの組織へも参加を呼びかけたい。そうすると、全体取りまとめ、コーディネートはどう出来るかが大きな課題となる。ITCAの「地域ワークショップ」の支援が必須である。

2. 金融機関と積極的に連携している組織の「金融連携WS」による情報交換

何故、中部地区が活動が活発で、関東圏が、何故出来ないのか。その違いを明らかにし、具体的な策を探りたい。ITCAの「金融連携WS」での情報交換に期待する。

首都圏南西地区 経営応援隊実務活動体制

首都圏南西地域中小企業

IT経営支援

IT経営支援

IT経営支援

首都圏南西地区経営応援隊連携機関

各地区
商工会議所
商工会

地域金融機関

各地区
自治体 / 支援機関
(市町村)

首都圏南西地区経営応援隊実働部隊

NPO
首都圏南西経営応援隊

中小企業診断士
三多摩支会

ITベンダー情報交換会
たちかわIT交流会

サイバーシルクロード
八王子

NPO
IT経営推進機構

ITC武蔵野

NPO
経営支援21

三多摩経営応援隊事務局:ITコーディネータ多摩協議会
協力:日本ユニシス、ユニアデックス